

2024 年度福岡ブロックアワードエントリーシート

LOM 名	一般社団法人山門青年会議所	
事業名	わんぱくキッズアカデミーVol.5 ～自然の中で仲間と挑むサバイバル！ 掴め未来の頂へ！～	
事業担当者	河野 晃一	
事業担当者連絡先	Tel:090-5029-0530	Mail:kawano.denkou.@gmail.com
実施に至った背景	<p>近年、子どもたちの生活様式は大きく変化しました。学校行事、地域活動、地域コミュニティなどの多くの様々な交流の機会も少なくなり、子どもたちは交流の図りづらい社会となってきています。このような絶えず変化していく時代であっても、子どもたちたちが豊かな心と広い視野を持って大人へと成長していくには、直接的な対話の中で、互いの意見を共有しながら人間関係を築き、問題に対して行動し解決する力と、自ら目標を定めて諦めずに挑戦していく気持ちを育む必要があります。</p> <p>また、子どもたちは住み暮らす地域の魅力や自然をどこまで知っているのか、わからないため、改めて地域の魅力伝えていく必要があります。</p>	
事業の目的	<p>① 子どもたちが豊かな成長を育むために、仲間と共に協力し試行錯誤する中でコミュニケーション能力を養い、目標に向かって挑戦することで子どもたちの共感力・向上心を育むことを目的とします。</p> <p>② 地域の魅力を再認識し、愛郷心を育むことを目的とします。</p>	
事業の概要	<p>自然の山で一泊キャンプを行い、子どもたちが自然と共存し、体験しながら過ごすことで地域資源を知ってもらい、その自然環境を守る大切さを学んでもらう。また、年齢も地域も違う子どもたちみんなで協力し合うことで、豊かな自己表現力と互いを認め尊重し合える心を身につけてもらいます。</p> <p>そして、市内最高峰と呼ばれる高さが表すような将来この地域の頂（リーダー）に育む機会にします。</p> <p>① 竹での秘密基地作り</p>	

	<p>地域資源の竹を使って秘密基地（宿泊用テント）を作成する。</p> <p>講師として山梨県ビヨンド自然塾より、室田先生にきていただきました。</p> <p>② カレー作り</p> <p>班ごとに夕食のカレー作りを行う。</p> <p>③ 山頂登山</p> <p>早朝に日の出を見に山頂への登山に挑戦してもらう。</p> <p>④ 流しそうめん制作</p> <p>地域資源の竹を使って流しそうめんを作り、みんなで食べる。</p>			
広報戦略	<p>① 旧山門三池郡、小学 4～6 年生へチラシの配布</p> <p>② SNS やホームページへの掲載などのインターネットツールの活用</p>			
実施による工夫	<p>① 地域資源の竹を使い秘密基地を作成することで、子供たちが自然のものから自分たちで発想し、仲間と協力して作る楽しみを学ぶことができる。</p> <p>また、自然に触れることで、自然の魅力を知ることができ、地域の魅力に気付くことが出来、愛郷心へとつながる。</p> <p>そして自然の大切さを知ること、脱炭素運動の重要性を知ることができる。</p> <p>② 山頂に登山することで子供たちに挑戦する大切さを感じてもらうことができ、山頂から地域を一望することで、地域に対する率直な想いを感じてもらうことができる。</p>			
事業の参加者	会員数	27 名	参加率	85%
	対外目標	30 名	達成率	113%
事業対象者	旧山門郡三池郡小学 4 年生～ 6 年生			
開催期間日時	2024 年 9 月 22 日(土)～2024 年 9 月 23 日(日)			
開催場所	<p>お牧山公園キャンプ場</p> <p>〒835-0114</p> <p>福岡県みやま市山川町甲田 2650-1</p>			
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続			

結果	<p>1. 子供たちが仲間と協力して秘密基地をいろんなデザインを出し合い作成していましたし、何よりも竹に触れる機会がない中で興味をもち、竹の箸を作成したり、楽しそうに取り組んでいました。地域資源の竹の魅力に気づき自然の大切さ、地域の魅力を再認識できたことは、目標に達したと思います。</p> <p>2. アンケートの記入</p> <p>3 ①新しい友達はできましたか？ 34名中 いっぱいできた21名 少しできた13名</p> <p>③ この地域が好きですか？ 34名中 好き30名</p>
LOM や地域社会への影響	<p>この事業を構築するにあたり、竹の準備等をメンバーで協力して行うことができ、メンバー同士がより団結することができた。メンバーも自然の中で子供たちと一緒に過ごすことで、自然の魅力にあらためて気づくことができましたし、何より地域の宝でもある子供たちが身近にある竹になかなか触れる機会がない中で秘密基地を作ったり、流しそうめんを作ったりと、自然の魅力や大切さに気づくことで未来を担う子供達たちが自然を守りながら、この地域をより一層活気づけてくれることだと思います。</p>
事業の長期的な影響	<p>この事業を体験することで日本でも取り組まれている脱炭素運動の大切さにつながっていくとおもいますし、自然の魅力や大切さを知ることで、自然を少しでも守るという意識が出ると自然災害の原因にもなっている温暖化などを少しでも食い止める可能性につながる。みやま市ではワンヘルへの取り組みが学校や、地域でも行われています。この事業を通じてワンヘルスへの取り組みにもつながっていくと思います。</p>
考察や推奨	<p>行政やステークホルダー、学校、等と連携して地域の魅力や自然の魅力、大切さを LOM としても協力していく。</p>

事業風景(写真)

